

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		サニー・キッズ・クラブ				公表日	令和7年 2月 13日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1	部屋の広さを変えて活動しています。	活動内容によって、パーテーションで区切り部屋を分けていきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	利用者の人数によって調整しています。	職員の配置を利用者の状況に応じて配置していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	室内には手すりを付け、絵カードなどで分かり易いようにしています。	今年度、段差の為にステップを購入して対応したが、まだ段差があるので、検討していきたいと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	掃除等しっかり行い、常に清潔な状態を保っています。	活動に合わせ家具等移動し対応しています。今後も引き続き対応していきます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	過敏で個別の部屋が必要な時等、自分から移動できるようにしています。	利用者の様子を見て今後も安心できる場の提供を行っていきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0	ミーティングを行っています。	これからも継続して行い、業務改善に努めます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	会議にて目を通しています。	今後も、評価を真摯に受け止め、業務改善に努めます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	ミーティングで聞いています。	これからも継続して行い、業務改善に努めます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	現在はしていません。	今後の課題として検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	職員研修を行っています。	今後も様々な研修を受講していきます。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	作成、公表しています。	更新があれば随時内容を伝えていきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	契約時や懇談時にアセスメントを行い、計画を立てています。	これからも継続して行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	職員間で意見を出し合い検討を行っています。	これからも継続して行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	職員間で共有されており、定期的に情報共有を行っています。	これからも継続して行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	標準化し、独自に作成しています。	アセスメントシートの改善を今後も検討し、より良い物にしていきます。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	設定しています。	今後も利用者の成長過程やライフステージの変化に合わせて設定していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	委員会を作り立案しています。	これからも継続して行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	曜日が被らないように工夫しています。	今後も固定化しないように、内容等を変更していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	組み合わせ支援を行っています。	これからも継続して行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	ミーティングで行っています。	出勤時間の違いで全員でのミーティングは難しい時もありますが、必ず業務の確認は今後も行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	ミーティングで行っています。	勤務終了時間が違うので、当日は難しい時もありますが、情報共有は行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	支援経過をアプリで記録として残しています。	これからも継続して行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	半年に1回懇談を行い見直しをしています。	これからも継続して行っています。必要時はその都度見直し、変更等を行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	組み合わせ支援しています。	これからも継続して行っています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	療育中や普段の関わりの中からも、自分で選ぶ機会作りをしています。	これからも継続して行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	児童発達支援管理責任者が参加しています。	これからも継続して参加していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	連携して行う体制を整えています。	これからも継続して行っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	その都度、連絡を取り合い情報共有できるようにしています。	今後も学校との連携が今以上に取れるよう、対応していきたいと思います。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	必要時には連携を図り、情報共有を行っています。	これからも必要時には情報共有や相互理解図っていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	現在、該当する利用者がいません。	今後、対象者に対しては情報共有したいと思います。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	必要機関と連携を行っています。	今後も必要な利用者は電話等で助言を頂いたり、連携取れるようにしたいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	現在、来ていません。	今後、交流の場を検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4	現在はしていません。	今後、機会があれば参加していきたいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	コミュニケーションを図っています。	連絡アプリや電話、送迎時で今後もコミュニケーションを取り、共通理解を持って支援して行きたいと思います。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	参観や懇談など情報提供を行っています。	これからも継続して行っています。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に説明を行っています。	今後も契約時に説明を徹底して行い、問い合わせがあった場合も対応します。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	契約時に聞いています。	今後も契約時にヒアリングを行い、都度確認する機会作りを行います。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	得ています。	これからも継続して行っています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	相談時には適切に対応したり、懇談も行っています。	これからも継続して行っています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	1	懇談会・研修会の計画を行いました。	なかなか開催できない物もありますが、今後も検討していきたいと思っています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	苦情に対して話をしっかり聞き、迅速に対応し職員間でも共有する事で、再発防止に努めています。	今後も相談や申し入れに対して迅速・丁寧な対応を心掛けていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0	毎月の通信の発行、随時インスタの掲載をしています。	これからも継続して行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	秘密厳守を徹底し、施錠できる書庫にて保管しています。	今後も個人情報の取り扱いには十分注意し、日常的に厳重に保管、注意喚起も行っていきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	連絡アプリや電話等、個々に応じた方法でコミュニケーションをとっています。	これからも継続して行っています。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0	年に1回マルシェを行い、地域の方と交流を図っています。	今後も地域交流の行事を検討していきます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	契約時に説明しており、定期的に訓練を行っています。	これからも継続して行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	月に1回避難訓練を様々な想定で行っています。	これからも継続して行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	契約時に確認しています。	これからもしっかりとヒアリングしていきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	現在、該当する利用者がいません。	今後、対象者に対しては対応していきたいと思っています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	作成し、支援しています。	今後も安全管理を行い支援していきます。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	契約時に説明しております。	これからも継続して行っています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	会議で事例を出し、話し合いを行い、全職員で共有できるようにしています。	今後も全職員で共有し、ヒヤリハット防止に努めていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修に参加したり、会議でも話し合ったりしています。	これからも継続して行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	0	4	現在、該当する利用者がいません。	今後、必要時は保護者と十分に話し合い対応させていただきます。	